

(お 知 ら せ)



平成25年 1月 8日
日本原子力発電株式会社

敦賀発電所の近況について

敦賀発電所の近況について、以下のとおりお知らせします。

1. 運転状況について（平成25年1月8日現在）

1 号 機 沸騰水型（35万7千kW）	第33回定期検査中 平成23年1月26日～未定*
2 号 機 加圧水型（116万kW）	第18回定期検査中 平成23年8月29日～未定*

（ ）内は定格電気出力

*：福島第一原子力発電所事故に対する安全対策の実施状況を踏まえ、地元のご理解を得ながら計画します。

2. 故障等の状況について（平成24年12月8日～平成25年1月8日）

（1）法律に基づく報告事象

なし

（2）安全協定に基づく異常時報告事象

なし

（3）保全品質情報等

なし

3. 敦賀発電所3，4号機 準備工事について（平成25年1月8日現在）

（1）建設準備工事

現在、背後斜面の緑化管理等の建設予定地の維持管理を継続して行っています。

（2）仮設工事関係

現在、仮設用地内のコンクリートプラントにおいて、コンクリートの品質確認のための試験を行っています。

4. 東北地方太平洋沖地震関係

(1) 原子力施設への地震動及び津波の影響に関する安全性評価の実施状況

当社は、「平成23年東北地方太平洋沖地震の知見等を踏まえた原子力施設への地震動及び津波の影響に関する安全性評価実施計画書」に基づく、敦賀発電所における津波評価については、平成24年12月に評価結果を報告することとしていましたが、国の外部有識者会合において津波の新安全設計基準に係る審議が進められていることから、その審議状況を踏まえ引き続き検討を行い、評価が取りまとめ次第速やかに報告します。なお、評価作業の進捗状況については平成25年1月を目途に報告します。

また、敦賀発電所における浦底断層の活動に伴う地盤の変位評価については、国における活断層の規模や地震動に関する審議の状況等も踏まえ検討を実施し、評価が取りまとめ次第速やかに報告します。なお、評価作業の進捗状況については平成25年1月を目途に報告します。

(平成24年12月18日発表済み)

(2) 敦賀発電所敷地内の破砕帯の追加調査状況

当社は、平成24年5月14日の「地震・津波に関する意見聴取会」において説明した敦賀発電所敷地内の破砕帯の追加調査計画に基づき、トレンチ(D-14、f-25 破砕帯)や大深度調査坑(D-5、D-6 破砕帯)の掘削等を実施しています。なお、調査状況については、当社ホームページにおいて定期的に公表しています(原則毎週月曜日更新)。

当社は従前から、敦賀発電所敷地内の破砕帯について、これまでの調査結果から、活断層ではなく、浦底断層とも連動しないことを旧原子力安全・保安院及び同意見聴取会に対して説明してきました。しかしながら、平成24年12月10日に開催された原子力規制委員会(以下、「規制委員会」という。)の「敦賀発電所敷地内破砕帯の調査に関する有識者会合」の第1回評価会合(以下、「評価会合」という。)において、D-1 破砕帯は浦底断層と連動して動く活断層の可能性があるとのこと指摘がありました。

当社としては、評価会合における説明について疑問があることから、それらの疑問点について、平成24年12月11日に規制委員会に対し「公開質問状」を提出しました。また、調査の過程で確認されたせん断面について追加調査することとし、平成24年12月18日に追加調査計画の改訂を規制委員会に提出しました。当社としては、せん断面の調査を含めた追加調査から得られる客観的なデータ、数値解析等に基づき科学的見地からの総合的評価を平成25年2月末を目途に取りまとめたいと、規制委員会にご判断して頂きたいと考えています。

(平成24年12月10、11、12、18日発表済み)

(3) 猪ヶ池における津波堆積物の追加調査について

当社、関西電力株式会社、独立行政法人日本原子力研究開発機構の3社は、平成23年10月24日から実施していた津波堆積物調査における完新世（約1万年前以降）に関する評価結果について、原子力規制委員会に報告しました。

調査の結果、各発電所の安全性に影響を与えるような津波の痕跡は、認められませんでした。

（平成24年12月18日発表済み）

5. その他

(1) 福井県原子力発電所準立地市町連絡協議会各市町との協定の改定について

当社、関西電力株式会社、独立行政法人日本原子力研究開発機構の3社は、平成23年8月、福井県原子力発電所準立地市町連絡協議会（以下、「準立地協」という。）から、「安全確保等に関する協定書」の見直しに関する要請を受け、準立地協と協議を行い、準立地協の各市町（若狭町、小浜市、南越前町、越前町）との協定を改定しました。

（平成24年12月25日発表済み）

(2) 燃料集合体ウォータ・ロッドの調査状況及び今後の点検計画について

当社は、原子力規制委員会からの指示に基づき、燃料集合体ウォータ・ロッド※の点検計画等について取りまとめ、原子力規制委員会に報告しました。

今後は点検計画に基づき燃料集合体15体について点検を行い、結果がまとまり次第速やかに報告します。

※：燃料集合体の中央部に燃料棒と並行して設けられている中空の管で、内部に水を通すことにより燃料集合体内部の出力の最適化を図るもの。

（平成25年1月7日発表済み）

(3) げんでんふれあいギャラリー

＜個人・グループでの芸術活動、趣味の発表の場としてご利用頂いております。＞

1) さをり織り

〔敦賀市社会福祉事業団ワークサポート陽だまりの利用者の方々が、作業の一環として織り上げた作品の数々です。自由な発想で、世界に1つだけの布を織り上げ制作した、カードケース、ショールなどを約250点展示しています。〕

（1月8日～1月20日）

2) 第16回（平成24年度）小学生人権ポスターコンテスト入賞作品展

〔次代を担う小学生に、人権尊重の重要性、必要性について理解を深め豊かな人権感覚を身につけることを目的として実施されたポスター展です。入賞作品を33点展示予定です。〕

（1月22日～1月27日）

3) 紙の集い

〔発足して1年の紙の集いの3名（熊谷 由美子 様、松永 敬香 様、下坂 泰子 様）による作品展です。切り絵やモビール、ステーションナリーグッズ、かご等を30点展示予定です。〕
(1月29日～2月3日)

(4) 次世代層等への教育支援活動関連イベント

＜次世代層等への環境・エネルギー等に関する教育支援活動として、以下の事業を実施します。＞

“げん丸塾”「魚っ知館」と「エル・マールまいづる」見学会

対象：げん丸塾生（会員制）

会場：魚っ知館（京都府宮津市）

エル・マールまいづる（京都府舞鶴市）

日程：1月19日（土）